



認定こども園になっても変わらないこと

(名称・クラス担任制・行事・預かり・お弁当・役員・面接)

呼び方は「広田幼稚園」のまま！

広田幼稚園は認定こども園に移行しますが、名称を「広田認定こども園」とすることなく、継続して「**広田幼稚園**」という名称を使用いたします。(正式名称は「学校法人広田学園 認定こども園 広田幼稚園」)その理由として、地域で慣れ親しんで頂いている名前を残したかったこと。「幼稚園単独型」の認定こども園だとわかりやすくするため。

そしてなにより、引き続き「**幼児教育を大切にしていく**」という私たちの決意を表したいという思いがありました。認定こども園としての機能を充実させながらも、その根幹にある幼児教育を更に質の高いものにしていきたいと考えております。

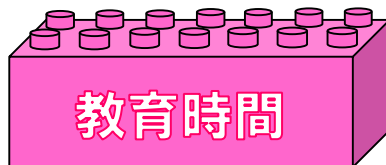
クラス担任制はこれまでのまま！

保育園は長時間子どもを預かる関係上、どうしても職員がシフト制で勤務している場合が多く、クラスでの活動やその準備、教材研究、打ち合わせの時間が限られてしまうのは仕方のないことだと思います。ですが、年間を通して担任が子どもの成長に寄り添うことができるクラス担任制は幼稚園の大切な文化の一つだと考えます。そこで、広田幼稚園は認定こども園移行後もクラス担任制を継続していくために**子ども達の生活を3ブロック**に分けて考えています。



7:30~8:30

早朝保育はクラス担任が当番制でお預かりします。
のんびりとした、アットホームな時間です。



8:30~14:00

広田幼稚園が大切にしたい教育時間は今まで通り、
1人の担任が1年間、責任もってクラスを受け持つ「クラス担任制」で、
お子様の成長を見守ります。

自由遊び・一斉活動・行事 など ※クラスはこれまで通り、保護者様の就労に関係なく編成します。

●ここがポイント！！

クラス担任



バトンタッチ



預かり保育
担当



14:00~18:30

預かり保育は担任ではない職員が担当し、子どもを遊びの中で預かります。
普段はクラス補助として教育時間に関わっているので、幼稚園の理念や
子どもの様子をよく分かっている先生たちです。

自由遊び・おやつ

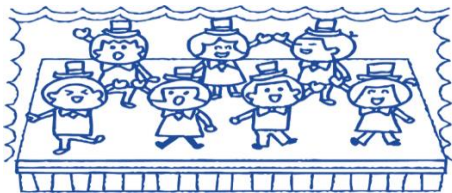
クラス担任制を維持することで、子ども達にとってどんな良いことがあるのかは、【**教育時間と保育時間の担当を分担することで、できること**】をご覧ください。

行事は今までのまま！

現在、広田幼稚園には運動会・お遊戯会・音楽会の三大大行事の他にも、保育参観や親子遠足など保護者様にご参加いただける行事が年間いくつかございます。



運動会



お遊戯会



音楽会

三大大行事は
日頃の保育の
大切な発表
の場です



保育参観



親子遠足



大根煮会

保護者様に保育に
参加して頂き、
園の保育を肌で感じて
頂く場です

幼児教育では日々の生活、子ども達の興味や関心を大切にしていますが、行事は他では得られがたい様々な貴重な経験ができる場です。

例えば、一つの目標に向かって友達と力を合わせる経験や、発表を通して自信や自己肯定感を育むことなど、行事という日常とは少し異なる場で子ども達の更なる成長を期待することができます。

また、保護者様に行事にご参加いただくことで、園やクラスの雰囲気、保育で大切にしていることを肌で感じて頂ける魅力もあると考えます。保護者様同士の交流の場となる事も理想としております。

それだけ大切なものですので、認定こども園になり、就労される家庭が多くなるからと言って、それを理由に行事を削減することはございません。

また、現在も保護者様が行事に参加されない場合でも、お子様が困らないような保育の工夫などは行っております。

預かり保育は誰でも使えるまま！

認定こども園の中で**保育を必要としないお子様**と**保育を必要とするお子様**に分かれることになってしまうことで、預かり保育（早朝・延長保育）が日頃から保育を必要としている方限定のものになってしまうのではないかとご心配もあるかもしれませんが、引き続き預かり保育はご利用いただけます。今後は藤沢市からの「一時預かり事業」を委託する形になりますので、料金体系など一部変更される場合がございます。詳細が分かり次第お知らせさせていただきます。

【イメージ】

普段保育を必要としない方が預かり保育を利用する場合（1号認定）

- ①預かり保育利用料をその都度支払って利用する。
- ②預かり保育定額利用料を毎月支払って利用する。



みんな利用
できるんだね！

普段から保育を必要とする方が預かり保育を利用する場合（2号認定）

- 保育料の中には預かり保育利用料が含まれている。



1号認定、2号認定の詳細は【**保育を必要とする子と必要としない子の区分**】をご覧ください。

お弁当はこれまでのまま！

基本的には保育園は「完全給食」で、お弁当を食べません。認定こども園でもまた、2号認定のお子様（保育が必要として入園してくる子）は、完全給食で対応するように指針が出ています。しかしながら、子どもにとってお弁当を食べるひとは、園の集団生活の中でご家庭の味に触れることで、ほっと一息つける特別な時間であり、またお家の方の愛情を間近に感じるものでもあります。

幼いころのお弁当の経験はかけがえのないものだと考えています。そのため、広田幼稚園といたしましては、認定こども園移行後もお弁当を残していきたいと考えています。

父母の会役員は今までのまま！（でも、負担は軽減しています）

広田幼稚園では、皆様に父母の会役員にご協力いただき、役員のとりにまとめをして頂く総務役員さんの他にも、運動会やお遊戯会のお手伝いや、お餅付きのお手伝いなど、様々なお仕事をお願いしております。

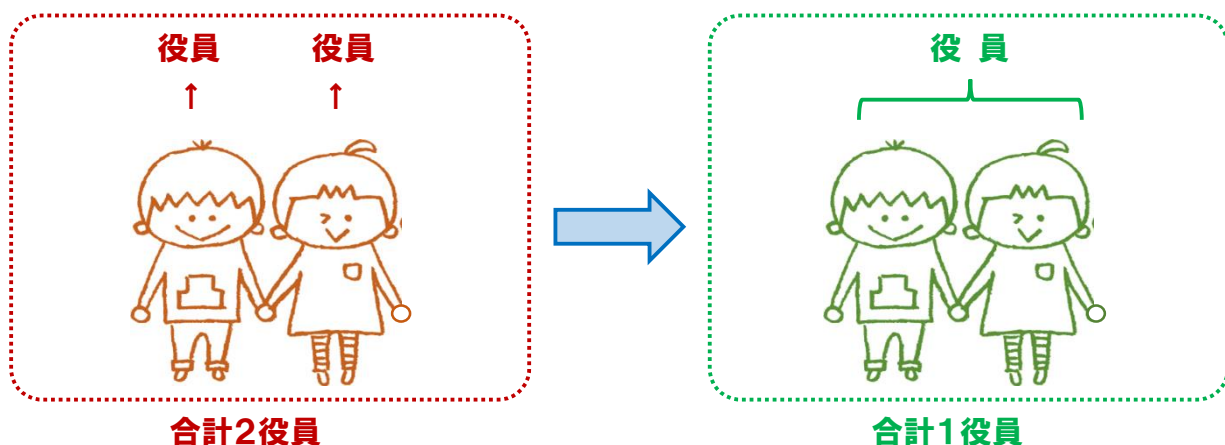
大きな行事は保護者の方のお力添えのおかげで成り立っておりますが、役員のお仕事を通して園行事に参加して頂くことで、保護者様には園の雰囲気を感じて頂く機会になると考えています。

また、お家の方が行事のお手伝いをして下さることは、子ども達にとっては「〇〇ちゃんのお母さんがお餅を作っているんだよ。」「僕のお父さんがお手伝いに来てくれたんだよ。」と大変嬉しいものであると同時に、自分たちのことを応援してもらおう気持ちとなって自己肯定感を育んだり、感謝の気持ちを育てる場にもなります。

ですが、その負担軽減は就労の有無に関わらず園として進めていかなければならないと考えています。父母の会の役員をお子様一人付き一役お願いしていたのですが、一家庭で一役に削減いたしました。また、保護者様が役員の仕事で幼稚園に来る日数が少なくなるように調整しており、お仕事をされている方でも役員のお仕事に少しでも参加しやすくなるように、役員を新設しています。

【改善している点】

○1人につき1役から1家庭1人制（2人兄弟の場合）



○役員のお仕事を軽減しています

今までは役員の中で、「リーダー・副リーダー」を立てて頂いていたものがありませんでした。保護者様をまとめて頂くのは、同じ保護者の立場の方では色々ご苦労があったようです。そこで、リーダーの役割を職員が務められる役員は、リーダー制度をなくし、負担を軽減しています。

また、保護者が役員の仕事で来園する日数を減らしております。

○「お遊戯会衣装委員」を新設しました

お仕事や体調の関係で、幼稚園にいらして役員のお仕事をするのが難しい方でも参加しやすいように、お遊戯会で使用する衣装のアイロンがけ、もしくは洗濯をして頂くお仕事を作りました。

入園面接はこれまでのまま

2号認定のお子様（保育の必要性を市で認定された子）は市の利用調整を受けた後に、入園する施設が決定します。ですが、広田幼稚園は認定こども園ながら幼児教育や行事を大切にしており、純粹にお子様を預けることだけを希望される方が入園された場合、希望に沿えない場合があります。そこで、広田幼稚園では2号認定児にも入園面接を行い、保護者様に教育方針や園の様子をご納得いただけたうえで入園手続を行いたいと考えております。

詳細は【[事務手続き上の認定区分](#)】をご覧ください。



「幼児教育を第一に考えるという姿勢に変わりはありません！」

2016. 2. 25 作成